前のクラス 次のクラス

フレーム フレームなし

すべてのクラス

サマリー: ネスト | フィールド | コンストラクタ | メソッド 詳細: フィールド | コンストラクタ | メソッド

# クラス Layer

java.lang.Object Layer

すべての実装されたインタフェース:

java.io.Serializable

public class Layer

extends java.lang.Object implements java.io.Serializable

レイヤーです。 Figure を保持しています。表示・非表示はレイヤーごとに切り替わります。一方、単独 表示するかどうかの設定は全てのレイヤーに適用されるので DrawModel で保持されています...

#### 関連項目:

### 直列化された形式

## フィールドのサマリー

## フィールド

修飾子とタイプ	フィールドと説明
private java.util.ArrayList< <b>Figure</b> >	fig Layer にある Figure のリスト
private boolean	<b>mute</b> この Layer が非表示かどうか
private java.lang.String	name Layer の名前

# コンストラクタのサマリー

## コンストラクタ

### コンストラクタと説明

### Layer(int n)

「レイヤーn」という名前のレイヤーを作成します.

すべてのメソッド インス	、タンス・メソッド concreteメン	ノッド
修飾子とタイプ	メソッドと説明	
void	<b>addFigure(Figure</b> f) Layer に Figure を加えます.	
void	<b>draw</b> (java.awt.Graphics g) Layer に含まれる Figure を描画し	します。
java.util.ArrayList< <b>Figur</b>	> getFigure()	
boolean	getMute()	
java.lang.String	getName()	
void	removeFigure(Figure f) Layer から指定された Figure を即	欠り除きます.
Figure	<b>selectFigure</b> (double mx, double 指定された座標に存在する Figure は null を返します。複数存在するを返します。	re を返します。存在しない場合
void	setMute(boolean mute)	
void	setName(java.lang.String nam	ne)

# クラスから継承されたメソッド java.lang.Object

clone, equals, finalize, getClass, hashCode, notify, notifyAll, toString, wait, wait

# フィールドの詳細

## fig

private java.util.ArrayList<Figure> fig

Layer にある Figure のリスト

#### name

private java.lang.String name

Layer の名前

#### mute

private boolean mute この Layer が非表示かどうか

## コンストラクタの詳細

## Layer

public Layer(int n)

「レイヤーn」という名前のレイヤーを作成します.

パラメータ:

n - 名前に使用する番号

## メソッドの詳細

## addFigure

public void addFigure(Figure f)

Layer に Figure を加えます.

パラメータ:

f - 加える Figure

### removeFigure

public void removeFigure(Figure f)

Layer から指定された Figure を取り除きます.

パラメータ:

f - 取り除く Figure

## getFigure

public java.util.ArrayList<Figure> getFigure()

### setMute

public void setMute(boolean mute)

## getMute

public boolean getMute()

#### draw

public void draw(java.awt.Graphics g)

Layer に含まれる Figure を描画します.

#### パラメータ:

g - Graphics

#### selectFigure

指定された座標に存在する Figure を返します.存在しない場合は null を返します.複数存在する場合は後に追加された Figure を返します.

#### パラメータ:

mx - x 座標

my - y 座標

#### 戻り値:

点 (x, y) に存在する Figure;

### getName

public java.lang.String getName()

## setName

public void setName(java.lang.String name)

<u>パッケージ クラス</u> 使用 階層ツリー 非推奨 索引 ヘルプ

**前のクラス 次のクラス** フレーム フレームなし すべてのクラス

サマリー: ネスト | フィールド | コンストラクタ | メソッド 詳細: フィールド | コンストラクタ | メソッド